

## 教育福祉学科カリキュラムツリー

### 1年次

- 社会教育分野・社会福祉分野・心理分野の3分野を総合的に学び各分野の基礎を広く培う
- 導入教育として「基礎ゼミナール」「スタートアップ自主自律」を通して大学での学び、当学科での学びに対する意識を育てる

#### <専門科目>

社会教育概論、生涯学習概論、教育学総論Ⅰ、教育学総論Ⅱ、図書館概論、博物館概論、社会調査の基礎

社会福祉概論、精神保健福祉の原理、精神保健学、人体の構造と機能及び疾病、ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ

発達心理学、心理学研究法、人格心理学（感情・人格心理学）、学習・言語心理学  
法律学

#### <共通教育科目>

基礎ゼミナール、スタートアップ自主自律、心理学概論、コミュニケーション論、社会学、英語ⅠA、英語ⅠB、情報活用、からだとスポーツA、からだとスポーツB、教職基礎論

### 2年次

- 各分野の理論やスキル（援助技術）を学び、自分に適した分野を探索し専門の明確化を図る
- 「キャリア教育」を通して、自分に適した学びの分野とキャリアへの意識付けを行う

#### <専門分野>

[共通専門科目] 研究方法基礎論、社会調査実習、人間論、社会と人間

[社会教育科目]社会教育経営論Ⅰ、社会教育経営論Ⅱ、生涯学習支援論Ⅰ、生涯学習支援論Ⅱ、環境教育論、博物館教育論、博物館展示論

[社会福祉科目]児童・家庭福祉論Ⅰ、障害福祉論Ⅰ・Ⅱ、高齢者福祉論Ⅰ・Ⅱ、地域福祉論、権利擁護を支える法制度、ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ、ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ、ソーシャルワークの理論と方法（専門）、精神障害リハビリテーション論、精神疾患とその治療、精神保健福祉制度論

[心理科目]心理学実験、心理学統計法、社会・集団・家族心理学、健康・医療心理学、知覚・認知心理学、心理的アセスメント、心理学的支援法

[教科関連科目]政治学、文化人類学

#### <共通教育科目>

キャリアデザイン、哲学、日本国憲法、日本の歴史、経済学、教育心理学、体育と健康、教育原論

<司書科目>

図書館制度・経営論、図書館サービス概論、児童サービス論、図書館情報資源概論

3・4年次

○ゼミ（演習）や現場での実習を通して専門分野に必要なスキルと実践力を培う

○卒業論文研究や国家資格取得に向けた勉強を通して応用力と即戦力を培う

<専門分野>

[演習(ゼミ)]社会教育演習、現代社会研究、社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、精神保健福祉援助演習、  
精神保健福祉援助演習（基礎）、心理演習、心理演習Ⅱ

[現場実習]社会教育実習、ソーシャルワーク実習、精神保健福祉援助実習、心理実習、博物館実  
習、教育実習

[社会教育分野]キャリア支援論、ボランティア・NPO論、人間関係論、博物館資料保存論、博  
物館経営論、博物館資料論、博物館情報・メディア論、社会教育課題研究

[社会福祉分野]児童・家庭福祉論Ⅱ、公的扶助論、社会保障論、福祉サービスの組織と経営、医  
療ソーシャルワーク論、ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ、司法福祉論、ソー  
シャルワーク実習指導、精神保健福祉援助実習指導

[心理分野]臨床心理学概論、福祉心理学、障害者・障害児心理学、教育・学校心理学、産業・組  
織心理学、神経・生理心理学、公認心理師の職責、関係行政論

[共通専門科目]卒業論文、教育演習

[教科関連科目]外国史、倫理学、宗教学、地理学

<共通教育科目>

教育制度論

<司書科目>

図書館情報技術論、情報資源組織論、情報資源演習、図書館基礎特論

卒業と同時に取得できる資格

社会教育主事基礎資格・社会教育士（称号）、社会福祉主事任用資格、社会福祉士国家試験受験  
資格、精神保健福祉士国家試験受験資格、学芸員資格、中学後教諭一種（社会）、高等学校教諭  
1種（公民）、図書館司書資格、学校図書館司書教諭

卒業後、国家試験を受験し合格ののち取得できる資格

公認心理師（実務経験を経ることで受験資格が得られる）

1年次

- 社会教育分野・社会福祉分野・心理分野の3分野を総合的に学び各分野の基礎を広く培う
- 導入教育として「基礎ゼミ」「自校教育」を通して大学での学び、当学科での学びに対する意識を育てる

[専門教育科目]

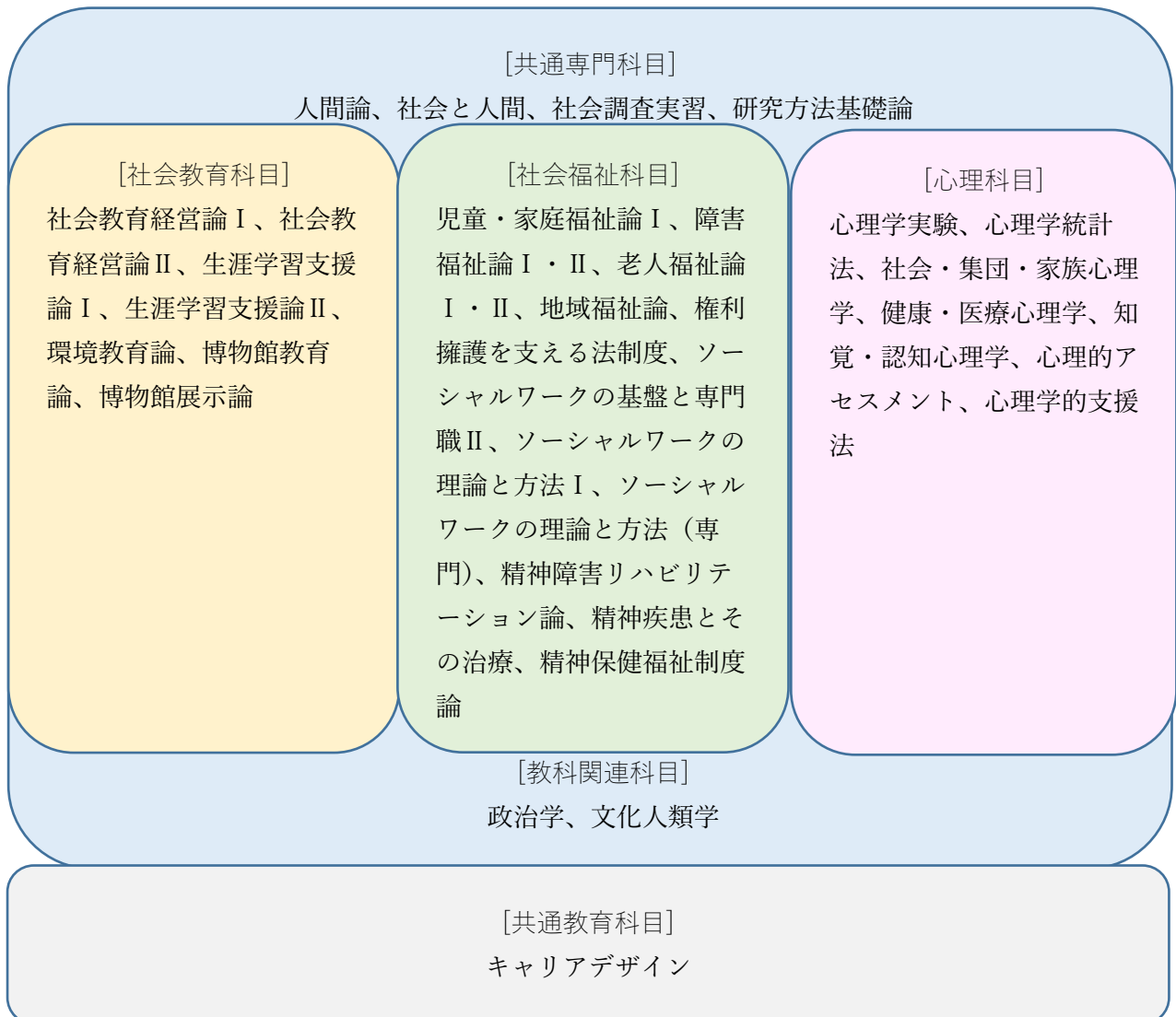
社会教育概論、生涯学習概論、教育学総論Ⅰ、教育学総論Ⅱ、図書館概論、博物館概論、社会調査の基礎、社会福祉概論、精神保健福祉の原理、精神保健学、人体の構造と機能及び疾病、ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ、発達心理学、心理学研究法、人格心理学（感情・人格心理学）、学習・言語心理学、法律学

[共通教育科目]

基礎ゼミナール、スタートアップ自主自律

2年次

- 各分野の理論やスキル（援助技術）を学び、自分に適した分野を探索し専門の明確化を図る
- 「キャリア教育」を通して、自分に適した学びの分野とキャリアへの意識付けを行う



3・4年次

○ゼミ（演習）や現場での実習を通して専門分野に必要なスキルと実践力を培う

○卒業論文研究や国家資格取得に向けた勉強を通して応用力と即戦力を培う。

[演習（ゼミ）]

社会教育演習、現代社会研究、社会福祉演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、  
精神保健福祉援助演習、精神保健福祉援助演習（基礎）、心理演習・心理演習Ⅱ

[現場実習]

社会教育実習、ソーシャルワーク実習、精神保健福祉援助実習、心理実習、  
博物館実習、教育実習

[社会教育科目]

キャリア支援論、ボランティア・NPO論、社会教育  
課題研究、人間関係論、博物館資料保存論、博物館経営論、博物館資料論、博物館情報・メディア論

[社会福祉科目]

児童・家庭福祉論Ⅱ、公的  
扶助論、社会保障論、福祉  
サービスの組織と経営、医療  
ソーシャルワーク論、ソ  
ーシャルワークの理論と方  
法Ⅱ、司法福祉論、ソ  
ーシャルワーク実習指導、精神  
保健福祉援助実習指導

[心理科目]

臨床心理学概論、福祉心理  
学、障害者・障害児心理  
学、教育・学校心理学、産  
業・組織心理学、神経・生  
理心理学、公認心理師の職  
責、関係行政論

[共通専門科目]

卒業論文、教育演習

[教科関連科目]

外国史、倫理学、宗教学、地理学